

# 住宅の省エネ改修工事に伴う固定資産税の減額申告書

平成 年 月 日

那覇市長 様

申告者  
(納税義務者)

住所(所在)

フリガナ  
氏名(名称)

印

電話( ) -

住所(所在)

代理人

フリガナ  
氏名(名称)

印

電話( ) -

地方税法附則第15条の9第9項及び第10項に規定する固定資産税(省エネ改修工事)の減額適用を受けるため、那覇市税条例付則第6条の3第8項の規定により、関係書類を添えて申告します。

家 屋 の 詳 細	所在・地番			家屋番号	
	種類(用途)		構造	持家の種類	一戸建 マンション等
	床面積	m <sup>2</sup>		居住部分の床面積	m <sup>2</sup>
	建築年月日			登記年月日	
適 用 要 件	省エネ改修工事 完了年月日			省エネ改修工事 に要した費用	
	改修工事の内容 ( )にレを記入	( ) 窓の日射遮蔽性を高める 改修工事 (必須)	( ) 床の断熱改修工事	( ) 壁の断熱改修工事	
改修工事完了後、3月以内に申告書を提出できなかった理由					

関 係 書 類	納税義務者の住民票の写し(本市所在者は不要) 建築士等の発行する熱損失防止改修工事証明書 長期優良住宅であることを証する証明書(認定されている場合) 熱損失防止(省エネ)改修工事に要した費用の領収書の写し
------------------	---

下記処理欄は記入する必要がありません

処 理 欄	【受付時確認】  改修工事完了から3月以内である  記載内容に漏れがない  必要な書類が揃っている	平成 年 月 日
		減額申告を承認します 減額申告を承認しません
		課長 班長 担当者

\* 記入方法については、裏面に記載してあります。

## 記入方法

- (1) 申告者(納税義務者)の欄には、住宅の省エネ改修工事に伴う固定資産税の減額の適用を受ける納税義務者の住所・氏名(名称)・電話番号を記入し、押印してください。
- (2) 家屋の内訳欄には、所在・家屋番号・構造・種類(用途)・持家の種類・床面積・人の居住の用に供する部分の床面積・建築年月日・登記年月日・省エネ改修工事完了年月日・省エネ改修工事費用をそれぞれ記入してください。なお、改修工事完了後3月を経過した後に申告書を提出する場合は、提出できなかった理由をご記入ください。

### 記入例

家 屋 の 詳 細	所在・地番	那覇市泉崎1丁目1番地			家屋番号	1番1
	種類(用途)	住宅	構造	鉄筋コンクリート造	持家の種類	㊟戸建 マンション等
	床面積	115.00	m <sup>2</sup>	うち居住用の床面積	115.00	m <sup>2</sup>
	建築年月日	昭和56年12月20日		登記年月日	昭和56年12月25日	
適 用 要 件	省エネ改修工事完了年月日	平成28年4月2日		省エネ改修工事に要した費用	550,000円	
	改修工事の内容 ( )に㊟を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 窓の日射遮蔽性を高める改修工事 (必須)		<input type="checkbox"/> 床の断熱改修工事 <input checked="" type="checkbox"/> 壁の断熱改修工事		
改修工事完了後、3月以内に申告書を提出できなかった理由						